

成果あった自主防災訓練

東海地震に備えて、9月2日午前7時45分、サイレンを合図に“大地震発生、を想定しての防災訓練が市内全地域でいっせいに行われました。

特に今回の訓練は、各町内に結成されている250の自主防災会を中心に行われ、約9万人の市民が参加しました。

訓練は防災ずきんに非常袋の入ったリュックサックを背負い避難訓練をはじめ、消火活動、炊き出し、救護活動などを一貫して行い、実践さながらの防災訓練でした。



“現代のオーディオ”展にウツトリ

吉原市民会館自主事業の第2回“音の歴史展、が、9月8日、9日の2日間、同会館で開かれました。

今回は、「現代のオーディオ」をテーマに音響メーカー15社の協力を得て、時代の先端をゆく機種を展示。会場には1台100万円余もするステレオが展示され、参加者は会場に響きわたる音楽に聞き入っていました。

再会を約束

市内20カ所で敬老会

いつまでもお元気で、おしあわせに、来年もまた、この会場でお会いしましょう…。と9月10日の元吉原地区を皮切りに市内20カ所の会場で「敬老会」が行われました。

ことし、70歳以上のおとしよりは8,395人を数え、各会場では渡辺市長、影山助役、小川教育長などから88歳（米寿）に肖像画と祝金、90歳代に毛布シートと祝金、金婚式（50年）150組に記念品が贈られました。



手づくり料理で老人ホーム慰問

毎年「敬老の日」を前に手づくりの料理を持って老人ホームを慰問し、ホームの人たちにたいへんよろこばれています。

この人たちは、市内岩本の旭学園富士栄養調理師専門学校（望月きくゑ校長）の生徒20名で9月7日富士・吉原老人ホームを慰問しました。ホーム内は若い娘さんたちの明るい笑いで花が咲いたよう…。早速手づくり料理を囲んで会食しました。

